

城陽市下水道事業ビジョンの進捗状況

資料
番号

4

1 施策の取り組み状況

区分	施策方針	NO	施策名	施策区分	施策内容	令和3年度 取組実績	令和4年度 取組状況	関連 指標
安全・ 安心-1	下水道施設 の耐震化 の推進	①	下水道総合 地震対策計画 の推進	○	「下水道総合地震対策計画」に基づき、「防災」と「減災」を組み合わせ、計画的に地震対策を進めます。	実施	実施	
安全・ 安心-1	下水道施設 の耐震化 の推進	②	重要な管路 の耐震性 確保	◎	被災した場合の影響度や被災するリスクの高い管路から、優先的に耐震診断を実施し、耐震性能が不足する場合には耐震化工事を順次行っていきます。	実施 (耐震診断延長: 7.8km)	実施 (耐震診断延長(予定): 2.4km)	1,2,3
安全・ 安心-2	危機管理 対策の強化	③	下水道業務 継続計画(下水道 BCP)の充実	○	下水道BCPの内容を充実させるとともに、定期的に内容の見直しを図り、想定される災害の追加や災害に備えた訓練結果を踏まえて、内容の更新を図ります。	実施 (下水道BCP (簡易版)の改定)	実施 (下水道BCP 改定の検討、 協議)	4
安全・ 安心-2	危機管理 対策の強化	④	災害に対する 訓練の実施		引き続き、市全体での総合防災訓練や連携する他都市との合同訓練に積極的に参加し、災害時の円滑な対応ができるシステム構築などを目指して取り組みます。	実施 (合同訓練参加 回数:2回)	実施予定	5
安全・ 安心-2	危機管理 対策の強化	⑤	相互応援 体制の充実		近隣下水道事業者や日本下水道事業団など、様々な団体と緊急時に対応できる緊密な相互応援体制の構築をさらに図ります。	実施 (広域化、共同 化と併せて検討)	実施 (広域化、共同 化と併せて検討・ 協議)	6
持続-1	老朽化に伴 う管路の更 新	①	ストックマ ネジメント計 画の策定		管路の損傷や劣化に起因する問題(道路陥没、溢水など)を発生させないことを目指すとともに、長期的な改築需要の見通しを踏まえて改築量の平準化を考慮した「ストックマネジメント計画」を策定します。	実施 (検討中)	実施 (検討中)	7
持続-1	老朽化に伴 う管路の更 新	②	計画的な点 検・調査の 実施	○	計画的に管路の点検・調査を進めていきます。	実施 (耐震化事業 と併せて実施)	実施 (耐震化事業 と併せて実施)	
持続-1	老朽化に伴 う管路の更 新	③	必要な修 繕・改築の 実施		点検・調査を実施した結果、何らかの対応が必要な管路が見つかった場合は、現地状況や対策費用などを勘案したうえで、修繕・改築を確実に実施していきます。	実施 (マンホール蓋 改築箇所:20 件)	実施予定	

区分	施策方針	NO	施策名	施策区分	施策内容	令和3年度 取組実績	令和4年度 取組状況	関連 指標
持続-2	管路の雨天時浸入水対策	④	不明水対策の実施	○	今後も不明水調査を継続し、原因特定や対策の取り組みを進めていきます。	実施 (木津川流域下水道連絡協議会において対策協議)	実施予定	8
持続-3	財政基盤の強化	⑤	持続可能な財源の検討	○	一般会計繰入金を増額や適正な下水道使用料の改定等により財源を確保し、資金不足の解消を行い、財政基盤を強化します。	実施 (使用料の改定・基本料金等の減免の段階的廃止)	実施 (基本料金等の減免の段階的廃止)	9,10,11
持続-3	財政基盤の強化	⑥	業務の効率化		さらなる業務の効率化を図るための委託可能な業務を検討します。	実施 (先進地視察)	検討	
持続-4	組織の強化	⑦	広域化・共同化の推進		近隣市町などと情報共有を行うとともに、業務の共同化などできるところから検討します。	実施 (協議)	実施 (協議)	12
持続-4	組織の強化	⑧	人材育成	○	引き続き、外部研修会などへの参加や必要な資格の取得などを積極的に取り組んでいきます。	未実施(新型コロナウイルス感染症の影響により研修参加を見送り)	実施予定	
持続-5	市民サービスの充実	⑨	広報活動の充実		広報活動の充実を図り、市民のみならずの下水道に関するご理解・ご協力をいただけるよう努めていきます。	実施 (水だよりの発行:2回、ホームページの更新:随時)	実施 (水だよりの発行:2回、ホームページの更新:随時)	
持続-5	市民サービスの充実	⑩	サービスの充実		より良い下水道サービスの充実に向けて、使用料収納をはじめ、さらなるサービス向上に努めます。	実施 (一部の申請手続の郵送化)	検討	
快適-1	下水道未整備地区の解消	①	未整備地区の解消		地理・地形的および技術的要因により、下水道整備が行われていない地区の水洗化の方法を検討します。	検討	検討	
快適-2	公共用水域の水質保全	②	下水道接続率の向上	○	下水道へ接続いただけない家庭や事業所などに対して、下水道へ接続いただくように普及啓発活動を継続し、より効果的な手法を検討して、水洗化率の向上を目指します。	実施 (事業所への訪問等啓発:6件)	実施 (事業所への訪問啓発)	13,14
快適-2	公共用水域の水質保全	③	事業場(除害施設)からの排水水質の指導		除害施設を設けている事業場に対して、排水水質基準遵守の徹底を図ります。	実施 (立入水質検査実施件数:22件)	実施 (立入水質検査実施件数:22件)	

2 関連指標の状況

NO	区分	目標設定	指標	優位性	基準年 (平成30年度)	令和3年度 実績	計画終期 (令和11年度)
1	安全・ 安心- 1	管路の耐震性確保	管路の耐震化率 (重要な幹線等)	↑	43.7%	99.9%	100.0%
2	安全・ 安心- 1	管路の耐震性確保	管路の耐震化率 (その他の幹線)	↑	0.7%	17.2%	推進
3	安全・ 安心- 1	管路の耐震性確保	管路の耐震化率 (重要な管路)	↑	21.7%	57.6%	49.2%
4	安全・ 安心- 2	危機管理対策の強化	下水道BCPの内容 充実	-	作成 (簡易版)	更新 (簡易版)	充実
5	安全・ 安心- 2	危機管理対策の強化	災害訓練の定期的 実施	-	非定期的に 実施	流域下水道 の訓練に参 加	5年に1回以上 実施
6	安全・ 安心- 2	危機管理対策の強化	相互応援体制の充 実	-	近隣団体や 協会と連携	検討	充実(連携先 増)
7	持続- 1	老朽化に伴う管路 の更新	下水道ストックマネ ジメント計画の策 定	-	未策定	検討	策定
8	持続- 2	不明水対策の実施	有収率	↑	98.4%	96.1%	98.5%
9	持続- 3	財政基盤の強化	企業債残高対使用 料収入比率	↓	1,744.1%	1,542.4%	1,000 %以下
10	持続- 3	財政基盤の強化	処理区域内人口1 人あたりの企業債 残高	↓	287.2千円	260.8千円	200 千円以 下
11	持続- 3	財政基盤の強化	企業債残高実数	↓	21,805百万 円	19,472百万 円	12,000 百万 円以下
12	持続- 4	組織の強化	広域化・共同化に 関する計画の検討	-	未検討	検討	検討継続
13	快適- 2	下水道接続の向上	接続率	↑	93.2%	94.9%	97.5%
14	快適- 2	下水道接続の向上	下水道への接続啓 発活動の推進	-	継続	継続	継続

城陽市下水道事業ビジョン期間中(令和2年度～令和11年度)の財政計画(案)

		← 決算実績 ←			→ 推計 →								
		見込			城陽市下水道事業ビジョン 対象期間								
科目		R元 2019年	R2 2020年	R3 2021年	R4 2022年	R5 2023年	R6 2024年	R7 2025年	R8 2026年	R9 2027年	R10 2028年	R11 2029年	ビジョン期間 合計
収益的 収支	収益的収入	2,104	2,109	2,146	2,089	2,283	2,345	2,386	2,387	2,371	2,367	2,361	22,843
	下水道使用料	1,242	1,176	1,262	1,258	1,401	1,465	1,466	1,467	1,459	1,456	1,454	13,865
	一般会計繰入金(A)	385	304	310	163	292	279	309	305	310	333	357	2,962
	その他の収益	477	629	574	668	590	601	610	615	602	577	551	6,016
	収益的支出	1,791	1,723	1,674	1,699	1,649	1,645	1,628	1,614	1,597	1,576	1,562	16,367
	職員給与費	42	58	94	96	93	93	93	93	93	93	93	899
	流域維持管理負担金	457	430	414	431	427	445	444	445	439	438	436	4,350
	減価償却費等	874	863	865	867	869	868	870	871	865	867	866	8,672
	支払利息等	332	296	263	233	216	195	177	161	147	134	122	1,945
	その他の支出	86	76	38	71	44	44	44	44	52	44	44	502
当年度純利益		313	386	472	390	634	700	758	773	774	791	799	6,476
資本的 収支	資本的収入	1,416	1,427	1,504	1,654	1,451	1,720	1,728	1,521	1,532	1,491	1,258	15,286
	企業債	1,197	1,118	1,070	1,172	1,110	1,366	1,364	1,153	1,169	1,151	942	11,614
	一般会計長期借入金	0	0	100	0	0	0	0	0	0	0	0	100
	一般会計繰入金(B)	215	296	310	457	328	341	351	355	350	327	303	3,418
	国庫支出金	0	7	17	10	0	0	0	0	0	0	0	34
	受益者負担金・工事負担金	2	4	5	5	3	3	3	3	3	3	3	36
	その他	2	2	2	10	10	10	10	10	10	10	10	84
	資本的支出	2,386	2,267	2,179	2,276	2,189	2,457	2,484	2,299	2,337	2,325	2,130	22,942
	建設改良費	150	138	208	233	167	167	167	167	167	167	165	1,742
	企業債等償還金	2,234	2,127	1,970	2,033	2,012	2,280	2,308	2,122	2,160	2,149	1,955	21,116
その他	2	2	2	10	10	10	10	10	10	10	10	84	
収支		△ 969	△ 840	△ 675	△ 622	△ 738	△ 737	△ 757	△ 778	△ 805	△ 834	△ 872	△ 7,656
他会計長期借入金残高		340	160	160	120	100	100	100	100	100	100	100	
企業債残高		21,060	20,256	19,472	18,663	17,794	16,893	15,962	15,003	14,020	13,027	12,013	
一般会計繰入金合計(A)+(B)		600	600	620	620	620	620	660	660	660	660	660	6,380
R3年10月改定後資金不足		△ 1,780	△ 1,890	△ 1,764	△ 1,680	△ 1,481	△ 1,228	△ 946	△ 675	△ 425	△ 166	86	

- 備考
- 令和3年10月改定 算定期間(令和3年10月～令和12年3月)中の平均改定率 13.3% (経過措置・軽減措置反映後)
 - 一般会計繰入金 令和3年度～令和11年度で合計3億8,000万円積み増し
 - 一般会計長期借入金 令和3年度 1億円借り入れ (償還は令和12年度)
 - ※ 本表は四捨五入による整理上、表内の合計数値が一致しないことがあります。

令和11年度 資金不足解消